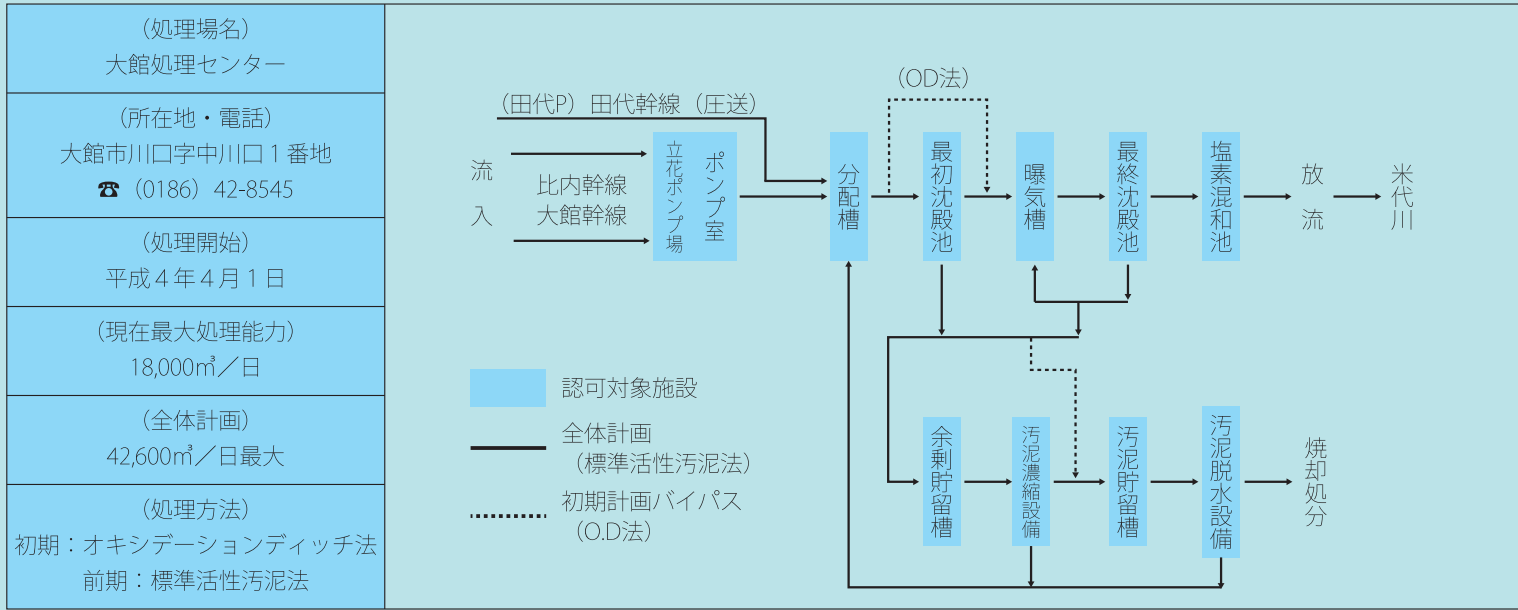
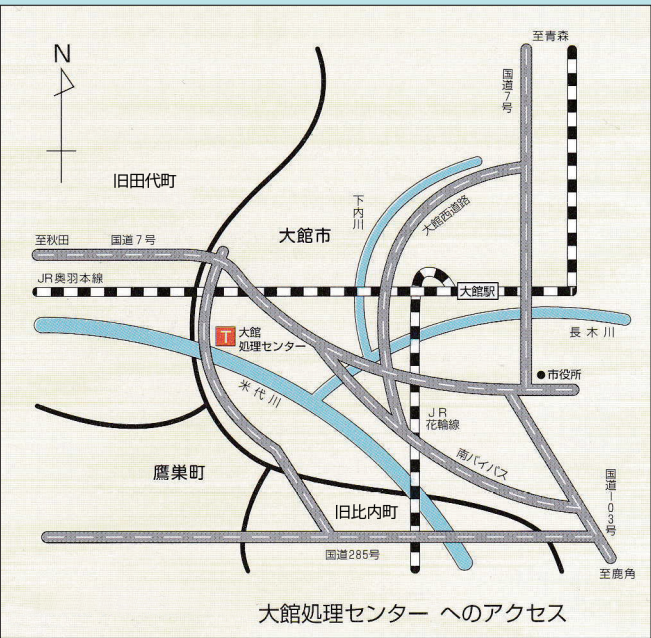
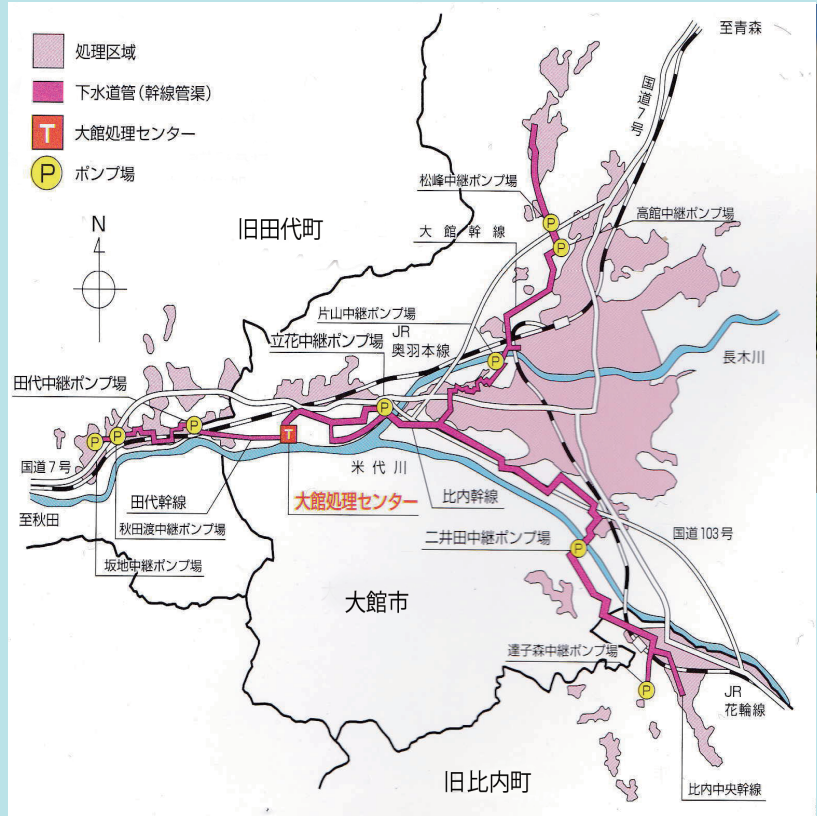


処理場概要



米代川流域下水道大館処理区

大館処理センター



指定管理者・県北環境保全センター
〒017-0878 秋田県大館市川口字中川口1番地
TEL：0186(42)8545 FAX：0186(42)8546
URL：http://kkhs.plala.jp/wpt_o/

秋 田 県

処理施設の概要

大館処理区を流れる米代川は秋田、青森、岩手の3県境に位置する中岳に発し、大館盆地を貫通し能代市から日本海に注ぐ県下第2の一級河川です。その流域には、十和田湖八幡平国立公園、森吉山県立公園、八森岩館県立自然公園、きみまち阪藤里峡県立自然公園などあります。

しかしながら、生活様式の多様化、都市化などにより河川、湖沼海域等の公共用水域の汚濁が著しくなっている状況であります。このことから、秋田県では昭和48年(1973年)から秋田湾・雄物川、米代川、子吉川の各流域別下水道整備総合計画を策定しました。

米代川流域下水道大館処理区は計画当時、大館・比内・田代の1市2町からなり、幹線管渠は大館幹線、比内幹線、田代幹線の3幹線であります。現在、ポンプ場は9箇所設置されております。



中央監視室



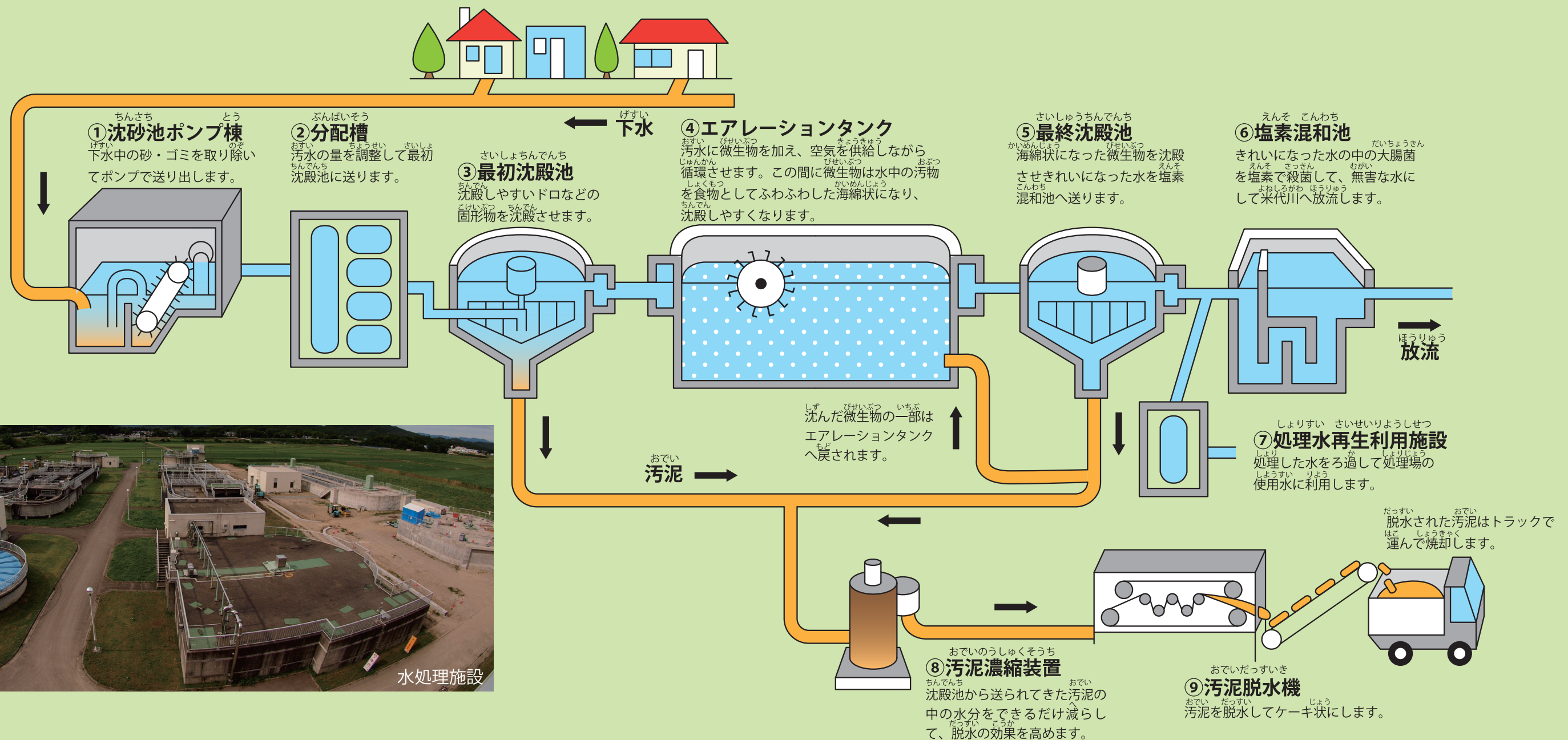
水質試験室



顕微鏡



完成予想図



水処理施設